九州教区 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要
第１期 お待ち受け慶讃事業

鹿児島別院仮掛所 設置記念法要

―薩摩真宗禁制解禁１５０年に向けて―

講　師

あんどう　たもつ
安藤 保 氏

（九州大学・鹿児島大学名誉教授）

1941 年 8 月 18 日、鹿児島県日置市伊作に生まれる。鹿児島県立吹上高等学校卒業。九州大学文学部史学科（国史学専攻）を卒業し、同大学院文学研究科修士課程に進学、同博士課程を経て、1971 年 4 月、東海大学文学部講師就任、助教授となる。その後、鹿児島大学（教育学部）助教授・教授を経て九州大学へ移り、2005 年 3 月、九州大学大学院人文科学研究院教授にて停年退職。鹿児島大学名誉教授・九州大学名誉教授。

日　時

2025年 11 月 1 日（土）14:00～17:00

会　場

真宗大谷派（東本願寺）
鹿児島別院 本堂・会館ホール
（鹿児島県鹿児島市新町 2-13）

オンライン

日程の一部（「かくれ念仏讃歌」、「記念講演」）は、オンライン参加が可能です。

オンライン参加はこちら▶

企画・実施
鹿児島別院・かくれ念仏検証班

開催趣旨

主に薩摩・日向地方では、島津薩摩藩によって真宗の念仏禁制が 300 有余年続き、明治 9 年 9 月 5 日「信教自由の布達」が発布されたことにより、念仏禁制が解かれ、真宗門徒一人ひとりが堂々とお念仏を申す生活を送ることができるようになりました。

また、禁制解禁を機として、同年 11 月 1 日、現在の鹿児島別院近くにあった料亭「春風」に、「鹿児島別院仮掛所」の看板が掲げられました。以降、仮掛所では盛んに伝道活動が進められ、様々な歴史を経ながらも、鹿児島・宮崎・沖縄県の真宗門徒が真宗大谷派の教義を聞信する中心道場となり、鹿児島別院に発展しました。

このたび、2026 年 3 月 5 日から 8 日において、「第 1 期 九州教区慶讃法要」を鹿児島別院にて厳修いたします。その教区慶讃法要のお待ち受け慶讃事業として毎年 11 月 1 日に「鹿児島別院仮掛所設置記念法要」をお勤めし、今年度は第 6 回目の開催となります。教区内の多くの方々とともにお勤めし、あらためて薩摩真宗禁制解禁 150 年に向けて学びが深まる機縁となりますことを切に願います。

日　　程

14:00 ～	開　会	
14:05 ～	法　要	正信偈 草四句目下・念仏讃 同朋奉讃 和讃「弥陀成仏のこのかたは」 回向「願以此功徳」
14:30 ～	かくれ念仏讃歌	配信あり
15:00 ～	休憩	
15:15 ～	記念講演（約 90 分）	配信あり
17:00	閉　会	

九州教区 慶讃法要

下記の日程で教区慶讃法要が厳修されます。ぜひご参拝ください。

第 1 期	鹿児島別院	2026 年 3 月 5 日（木）～ 8 日（日）
第 2 期	佐世保別院	2027 年 3 月 4 日（木）～ 7 日（日）
第 3 期	四日市別院	2028 年 3 月 2 日（木）～ 5 日（日）

お問い合わせ
真宗大谷派 九州教務所
〒830-0038 福岡県久留米市西町 540-1
☎0942-32-3056
kyushu@higashihonganji.or.jp

九州教区
ホームページ▶